

国立大学法人群馬大学附属病院において発生した水質事故を受けて実施した前橋市水道局による水質検査結果について

本日（令和3年10月20日）、国立大学法人群馬大学附属病院において、同院内NICU等の入院患者10人がメトヘモグロビン血症を発症し、その原因として、水道水（敷地内の井戸水を浄化して使用）の水質異常の可能性について報道がありました。

これを受けて、本市水道局が供給している水道水について、緊急に水質検査を実施したところ、異常は発見されませんでした。

なお、本市水道局は、同院からの要請を受け、現在給水車2台を派遣し、病棟への応急給水を実施しています。

また、上記内容につきましては、この後、市ホームページ、フェイスブック、まちの安全ひろメールにて市民に周知いたします。

本件に関するお問い合わせ先

水道局経営企画課 管理係

電話 直通 / 027-898-3011